

「9歳の壁」(「10歳の壁」)に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 近年では栄養状態が改善され身体的発達はよくなっているものの、9歳前後の児童期の運動機能の低下が顕著になっていることである。
2. セルマン (Selman, R.L.) による社会的視点取得の発達において、未分化・自己中心的な視点の水準から、主観的・分化した視点の水準にいたる難しさのことである。
3. 学力の個人差が拡大し、その学年に期待される学力を形成できていない子どもの数が増加する現象のことである。
4. エリクソン (Erikson, E.H.) が提唱した、この時期に訪れる「勤勉性 対 劣等感」という心理社会的発達課題のことである。
5. 9～10歳前後の急激な身体的変化において、男子の成長のピークが女子よりも遅れることである。